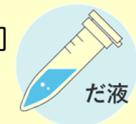




今回のアドバンス通信は、最新の『がん検査vol.2』についてお知らせします。
 今回ご紹介するのは、「**だ液を採取するだけで6種類のがんリスクを判定する**」
 がんの一次スクリーニング検査『**サリバチェッカー**』です。
 人間の「だ液」に含まれる「代謝物」は、がん患者と健康な方では異なります。
 そのことに着目し、だ液中の代謝物の割合を測定装置で測定し、さらに人工知
 能で分析を行い、「がんリスクを評価」するのがサリバチェッカーです。
 ぜひご一読いただきがん検査の参考にしてください。



日本の「がん検診の受診率」

「がん」は日本人の死因の第1位で全体の約3割を占めています。そして現在「**2人に1人ががんにかかる時代**」
 と言われていますが、男性は3人に2人が罹患すると推定されており大変怖い病気です。

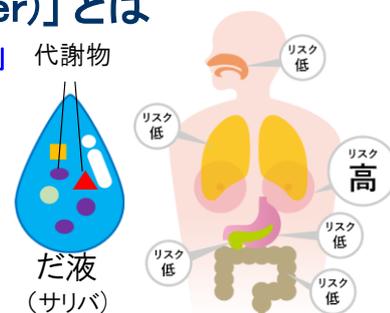
しかし、がんは「**検査と治療**」の進歩により、「**早期発見・早期治療**」を行えば治る病気になってきています。
 ところが日本では、「**受ける時間がない**」「**費用が高い**」「**がんと診断されるのが怖い**」といった理由などから
 がん検査の受診率は他の先進国と比べても非常に低く**4~5割程度**に留まっています。

※ 新型コロナウイルスの影響により2020年のがん検査の受診者数は2019年に比べ約30%減少しました。(日本対がん協会調べ)
 そこでいま注目されているのが、「尿」「血液」「だ液」を採取するだけで簡単にごがん検査ができ、しかも高精度で
 安価な最新のがんの「**一次スクリーニング検査**」です。

「だ液」でがん検査ができる「サリバチェッカー(Saliva Cheker)」とは

だ液には血液や尿と同じように「**健康状態の指標となる多くの情報をもつ代謝物**」
 が含まれ、がん細胞からしみ出す代謝物は血管を通りだ液中にしみ出します。
 サリバチェッカーは、だ液中の代謝物を測定装置で分析し、さらに人工知能で
 解析することで、「**現在のがんリスクを調べる**」スクリーニング検査です。

〈注〉 サリバチェッカーは、がんの存在の発見には大変有用な検査ですが、がんを診断するための
 検査ではなく、必ずがんを発見できるというものではありません。



「サリバチェッカー(Saliva Cheker)」の6つの特長

気軽に検査

※2 自宅でだ液を少量採取して
送るだけで検査ができる

高精度

サリバチェッカーの感度は
※2 平均**71.4%**

安価

検査費が安く定期的に受けられる
※3 **12,100円**(税込)

早期発見

定期的に検査することで
がんの早期発見につながる

苦痛がない

数滴のだ液で検査ができるため
体に負担がかからない

特定のがん

「特定のがん」を1度に調べられる
※4 **6種類**のがんが対象

※1 サリバチェッカー検査の申し込みから検査結果の流れ



※2 「感度」とは「**がん患者を正しくがん患者と判定する割合**」をいい、がん種ごとに「**肺：71.0%**」「**膵：71.2%**」
 「**大腸：71.0%**」「**口腔：71.8%**」「**乳：71.9%**」「**平均 71.4%**」となっています。(株式会社サリバテック実績報告)
 また、「**健康者を正しく健康者と判断する割合**」である「**特異度**」は「**平均95.0%**」となっています。

※3 SOMPOひまわり生命 マイリンククロス(Webサービス)よりお申込みいただいた場合の料金になります。
 サービスを利用する場合はマイリンククロス登録が必要となります。マイリンククロスは保険契約がない方も登録可能です。

※4 サリバチェッカー検査でリスク判定可能ながん種 (2021年10月現在)

